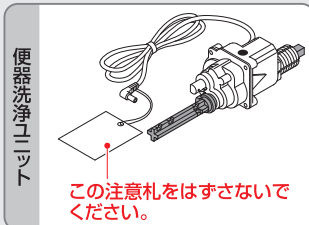


# QR(一般地)/レスティカ(一般地)/CSR(一般地)/マンションリモデル

ロータンク型	SH30B系	SH90B系	SH670B系	SH560B系
	SH31B系	SH91B系	SH671B系	SH561B系
	SH32B系	SH92B系	SH680B系	SH564B系
	SH33B系	SH93B系	SH681B系	SH565B系

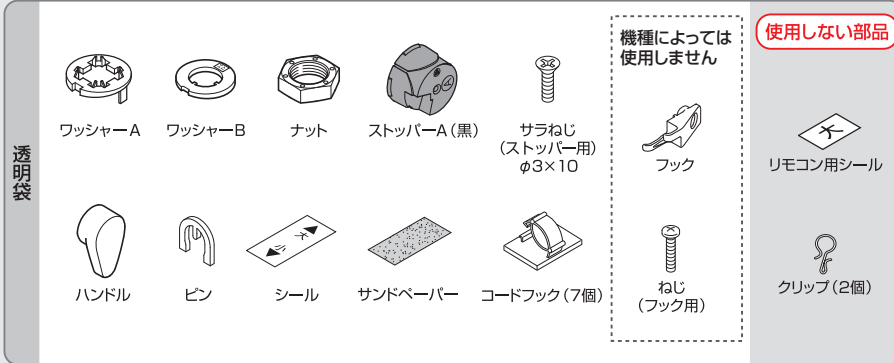
**緑色袋** は使用しません。



**赤色袋**

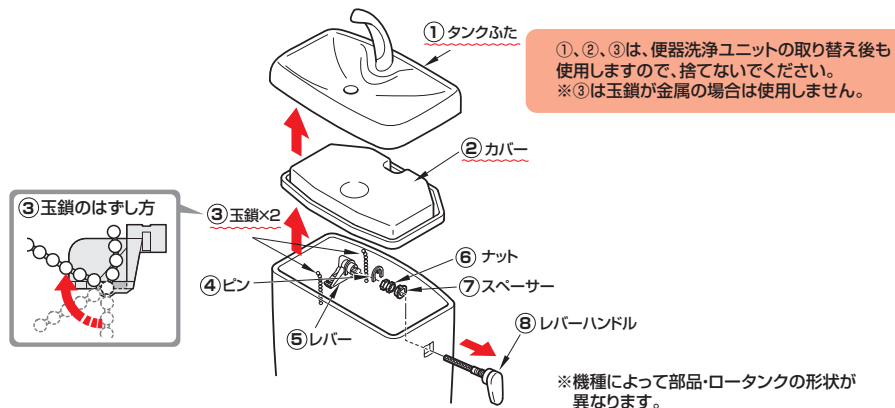


**使用部品**



## 1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑧の手順で部品をはずす



①、②、③は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください。  
※③は玉鎖が金属の場合は使用しません。

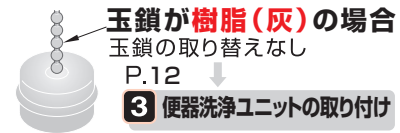
## 2 玉鎖の確認と取り替え

### ①玉鎖の確認

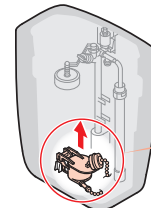
玉鎖が**金属**の場合  
玉鎖の取り替えあり



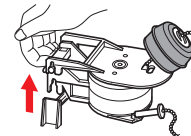
下記作業を行ってください。  
※赤色袋の大用玉鎖と小用玉鎖を使用します。



### ②排水弁をはずす



ここを持って引き上げる



### ③小用玉鎖をはずす



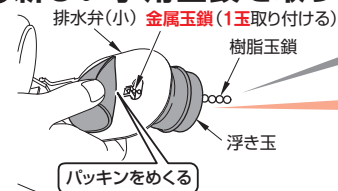
### ④大用玉鎖を取りはずし、新しい大用玉鎖を取り付ける



赤色袋に入っている  
大用玉鎖  
を使用します

金属玉鎖を切欠溝の最後まで押し込む

### ⑤新しい小用玉鎖を取り付ける

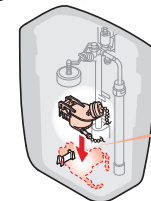


赤色袋に入っている  
小用玉鎖  
を使用します

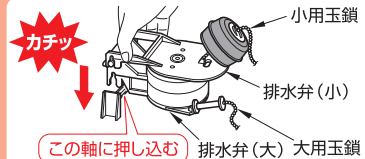
浮き玉を引っぱらない  
(浮き玉の位置が変わると洗浄不良になります。)

金属玉鎖を切欠溝の最後まで押し込む

### ⑥排水弁を取り付ける



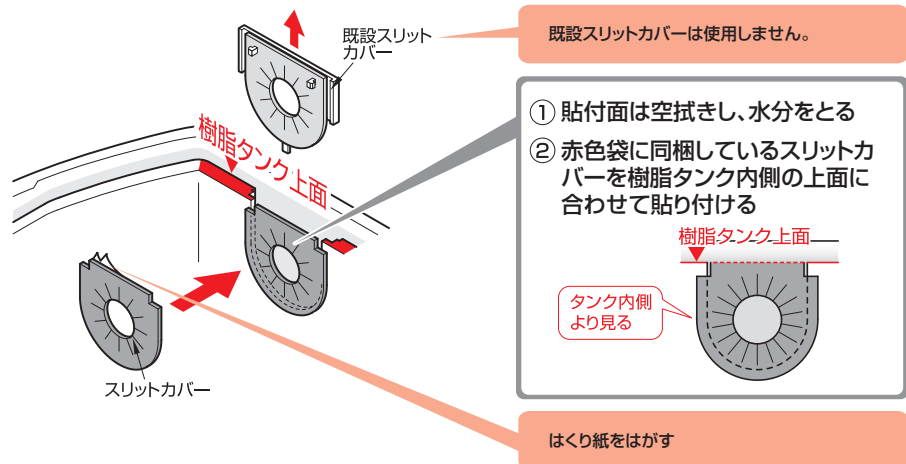
「カチッ」と音がするまで押し込む



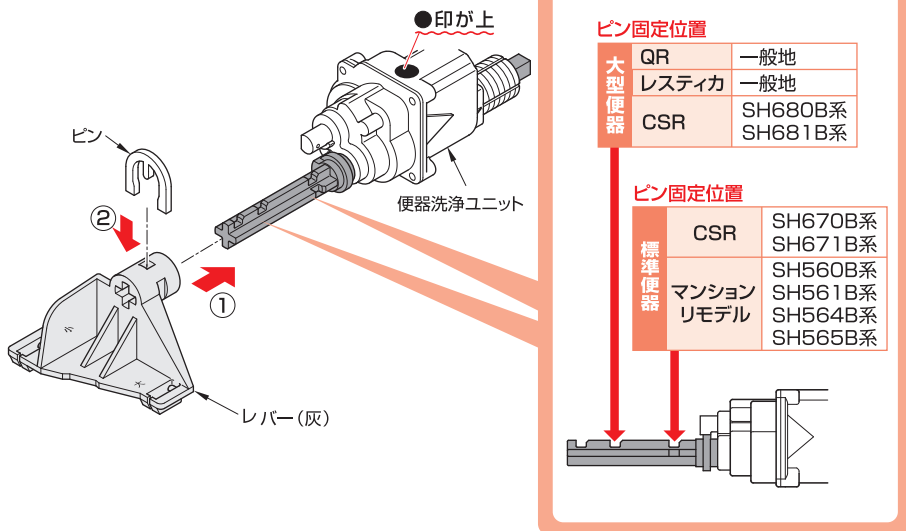
B  
QR(一般地)/レスティカ(一般地)/CSR(一般地)/マンションリモデル

### ③ 便器洗浄ユニットの取り付け

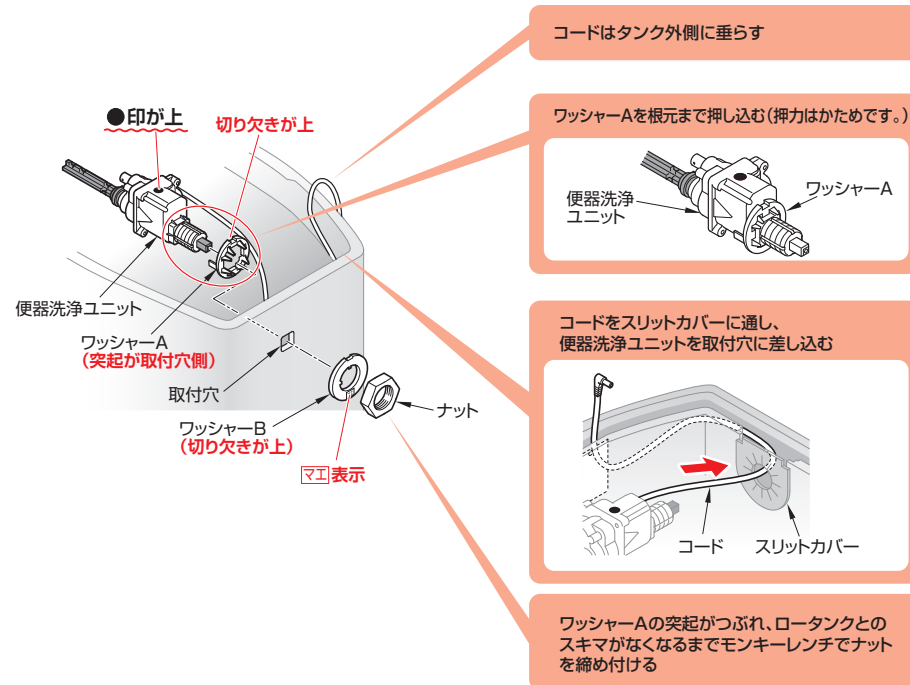
#### ① 既設スリットカバーをはずしたあと同梱のスリットカバーを貼り付ける



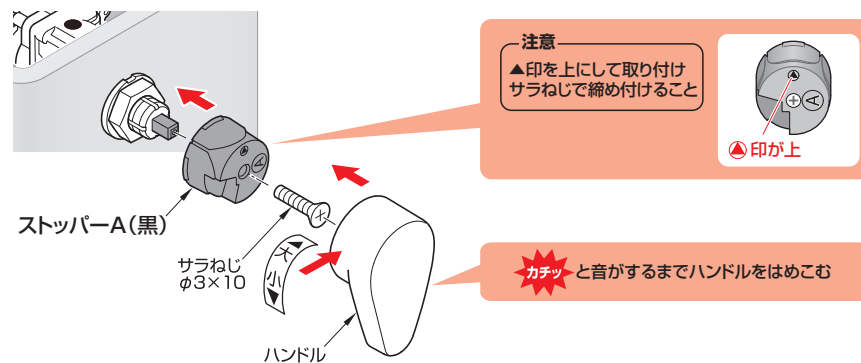
#### ② 便器洗浄ユニットの●印を上にしてレバーを差し込みピンで固定する



#### ③ 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

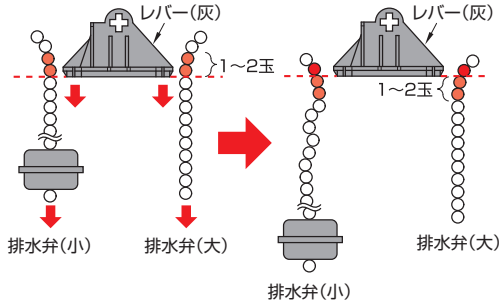


#### ④ ハンドルを取り付ける

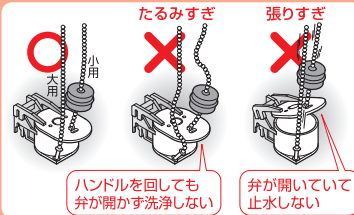


### ⑤排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から、

#### 1~2玉ゆるませる

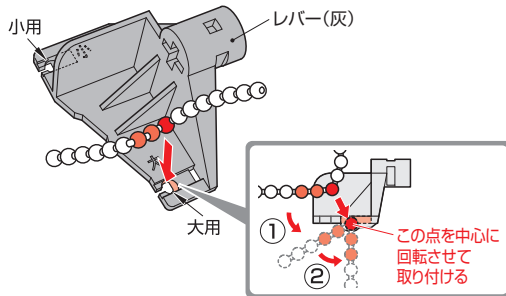


玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていると、水量/止水トラブルになります。

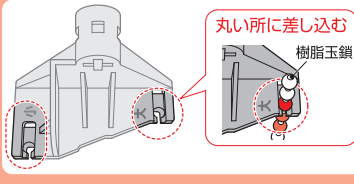


※排水弁形状が異なる場合があります。

### ⑥玉鎖を挿入する

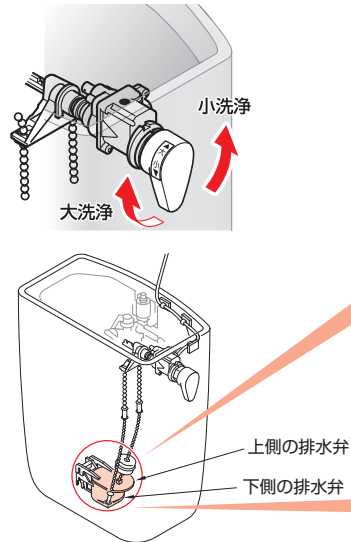


玉鎖を切欠部の丸いところに確実に差し込まないと、作動中にはずれます。

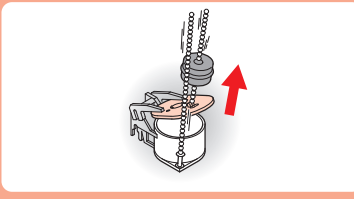


### ⑦ハンドルと排水弁の作動を確認する

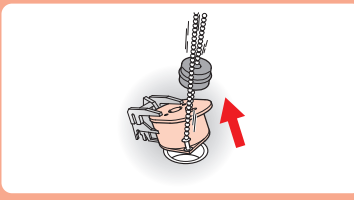
レバーがボールタップなどに干渉しないこと



「小」側に回したときは、上側の排水弁のみが開く

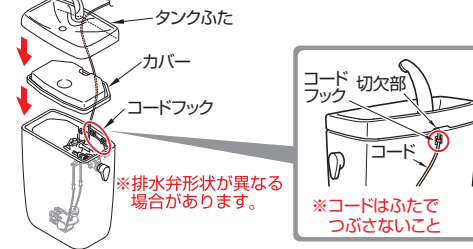


「大」側に回したときは、上下両方の排水弁が開く



## 4 コードを配線する

### コードを配線し、カバー、タンクふたを取り付ける



- ①コードフックの貼り付け位置を決める  
※水がかからない位置にしてください。
- ②貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする  
※こすった後の粉はとってください。
- ③コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④コードをふたの切欠部に通して配線する

## 5 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

### ①ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

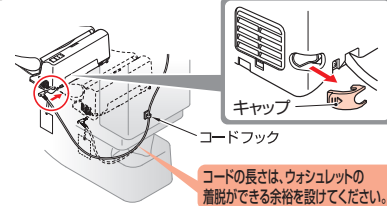
**注意** ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けを行ってください。

### ②ウォシュレットの電源プラグを抜く

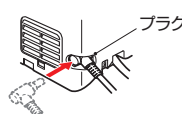
### ③プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

■ プラグ接続口にキャップがついている場合

- ①キャップをはずす



- ②プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

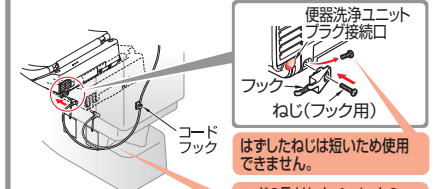


- ③キャップを取り付ける  
ウォシュレットSタイプ

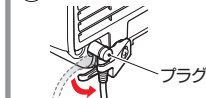


■ プラグ接続口にキャップがついていない場合

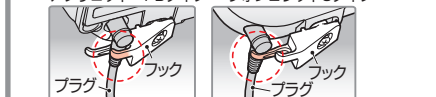
- ①ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でフックを取り付ける



- ②プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

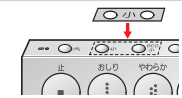


- ③プラグを下向きにして、確実にフックに引っ掛ける  
アプリコット・PDタイプ ウォシュレットSタイプ



### ④ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

## 6 リモコンにシールを貼り付ける(スティックリモコンのみ)



▶ 文字の上にシールを貼ってください。

スティックリモコン用のシールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

## 7 必ず40ページの「試運転と作動確認」を行うこと

# QR(寒冷地) / レスティカ(寒冷地) / CSR(寒冷地) / NEW CS

ロータンク用部品	SS30BF・BN系	SS90BF・BN系	SS680BF・BN系	S790BF・B
	SS31BF・BN系	SS91BF・BN系	SS681BF・BN系	S791BF・B
	SS32BF・BN系	SS92BF・BN系		
	SS33BF・BN系	SS93BF・BN系		

**赤色袋** は使用しません。

便器洗浄ユニット

緑色袋

レバー(灰)  
レバー(ピンク)  
ピン  
スペーサー(灰)

使用しない部品

ストッパーB(青)

透明袋

ワッシャーA  
ワッシャーB  
ナット  
ピン  
サラねじ(ストッパー用) φ3×10  
クリップ(2個)  
フック  
ねじ(フック用)

機種によっては使用しません

ストッパーA(黒)  
ハンドル  
シール  
サンドペーパー  
コードフック(7個)

使用しない部品

リモコン用シール

## 1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑧の手順で部品を取りはずす

①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください。

手洗付の場合は、じゃばら管継手をゆるめて取りはずす

※機種によって部品・ロータンクの形状が異なります。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

①便器洗浄ユニットの△印を上にしてレバー(ピンク)・(灰)、スペーサー(灰)、ピンを取り付ける

※ピンをセットしたあとレバーが抜けにくいことを確認する

△印が上

ピン

△印が上

便器洗浄ユニット

⑤

④

△印が上

③

②

①

レバー(灰)

レバー(ピンク)

スペーサー(灰)

△印が上

ピン

③

②

①

レバー(灰)

レバー(ピンク)

左給水用  
先端側の溝に差し込む

右給水用  
根元側の溝に差し込む

図は左給水の場合です。右給水の場合は、右記の右給水用をご覧ください。

②便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

コードはタンク外側に垂らす

ワッシャーAを根元まで押し込む(押力はかためです。)

便器洗浄ユニット

ワッシャーA

QR-レスティカ-CSR(寒冷地) NEW CS:S790/S791系

切り欠きが上

切り欠きが右

QR-レスティカ-CSR(寒冷地) NEW CS:S790/S791系

切り欠きが上

切り欠きが右

マ工表示

マ工表示

ワッシャーAの突起がつぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける